

# F SPORT PARTS(TRD)

## MS344-78001/2/3 サイドスカート

**取付・取扱要領書**

この度はF SPORT PARTS(TRD)サイドスカートをお買い上げ頂きありがとうございます。  
本商品を正しくお使い頂く為に、裏面の注意書と下記をよくお読みになった上で装着し、安全にご使用頂くよう、  
お願い致します。なお本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

**■ 品番・適合**

品番	塗装色	適合車種	型式	年式	備考
MS344-78001-A0	ソニックオーツ (085)	NX 200t 全車	AGZ10/15	'14.08 ~	
MS344-78001-A1	ホイトノヴァガラスブレーク (083)				
MS344-78001-B2	ソニックタタム (1J7)				
MS344-78001-C0	ブラック (212)				
MS344-78001-C2	グラファイトブラックガラスブレーク (223)	NX 300h 全車	AYZ10/15		
MS344-78002-NP	未塗装品 (プライマー処理品)				
MS344-78003	共通品 (212)				

\*ディーラーオプションを含み、他社製品との同時装着を想定しておりません。  
他社製品との同時装着の際は、あらかじめ確認を実施してください。

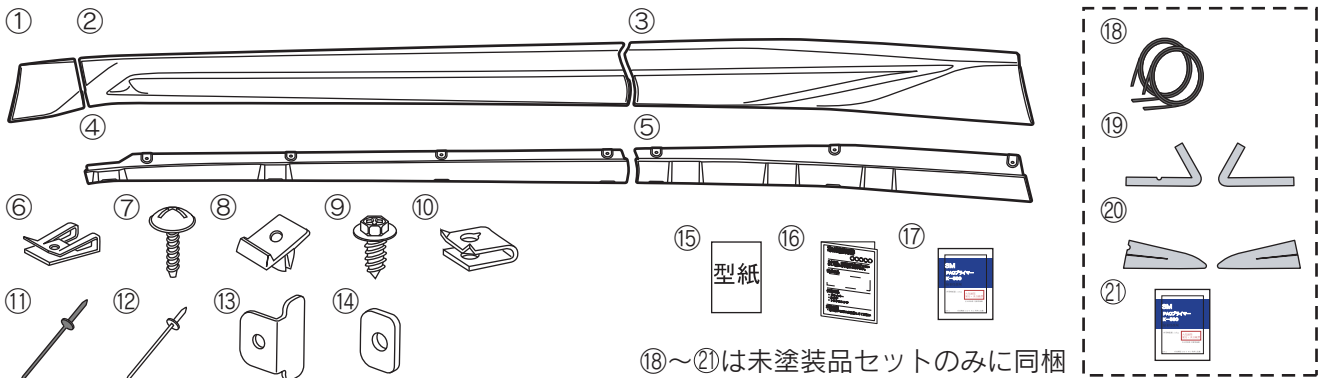
**■ 構成部品**

	部品名	品番	数量	備考
①	サイドスカート フェンダー		R/L各1	
②	サイドスカート フロント		R/L各1	
③	サイドスカート リヤ		R/L各1	
④	インナーピース フロント		R/L各1	
⑤	インナーピース リヤ		R/L各1	
⑥	JナットA		2	M5用
⑦	タッピングスクリューA		4	M5×16
⑧	グロメット		2	M6用
⑨	タッピングスクリューB		2	M6×16
⑩	JナットB		2	M5用
⑪	リベット(黒色)		16	黒色
⑫	リベット(シルバー色)		14	シルバー色
⑬	ブラケット		2	
⑭	プレート		2	
⑮	型紙		1	A4シール
⑯	取付取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。
⑰	PACプライマー		4	K500

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

以下、MS344-78002-NP (未塗装品セット) のみに同梱

	部品名	品番	数量	備考
⑱	モール		2	黒 L=2100mm
⑲	抜きマスキングテープA		R/L各1	
⑳	抜きマスキングテープB		R/L各1	
㉑	PACプライマー		1	K500



# 取付け上のご注意（取付作業の方へ）

**作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。**



## 警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



## 注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



## アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

### ⊘ やってはいけないこと

### ❗ 必ず行なっていただくこと

## ⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

## 脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

## 両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

## 未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高くと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

## 取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

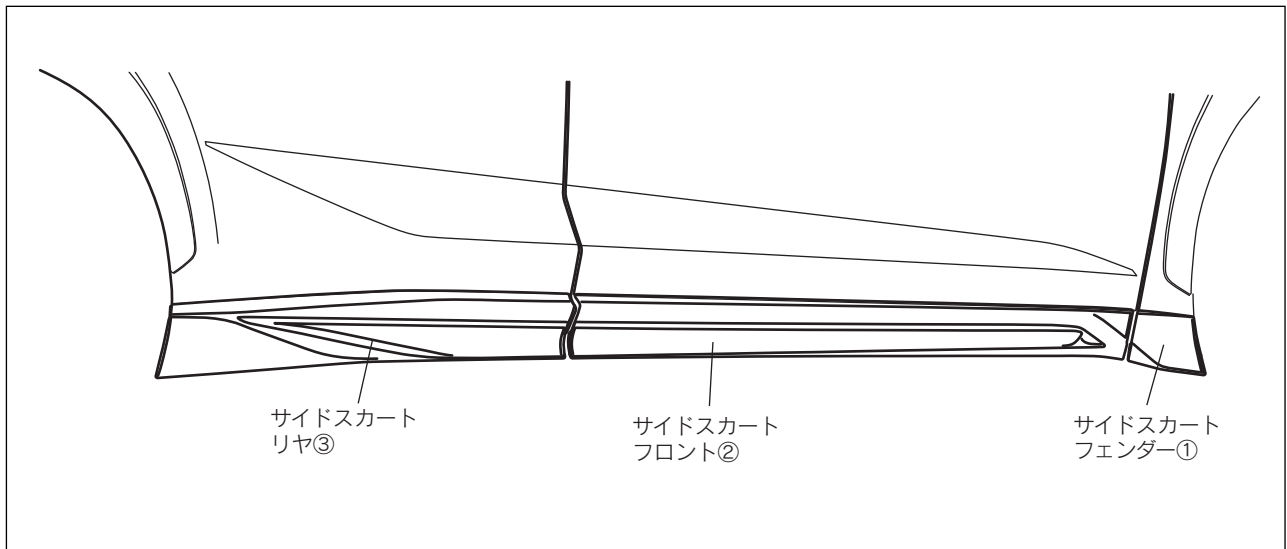
■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 . . . . . 1  
 2. 取付け上のご注意(取付業者の方へ) . . . . . 2  
 3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品・取付構成図 . . . . . 3  
 4. 取付け要領 . . . . . 3~15  
 5. 取付け後の確認・点検 . . . . . 16

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

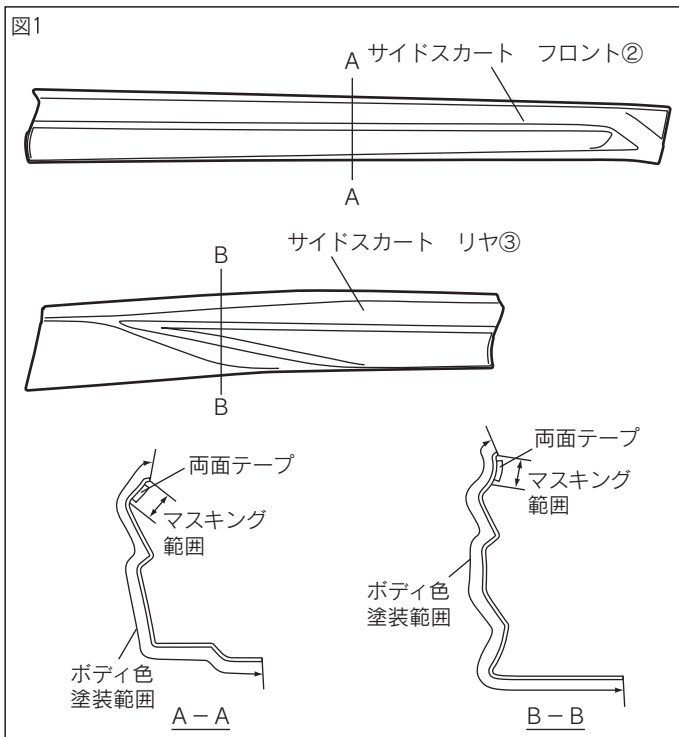
- ・加工用工具 (ハサミ、カッター等) ・ヤスリ・ドリル・キリ・リベッター
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (IPA) ・清潔なウエス

■ 取付構成図



■ 未塗装品の取扱いについて

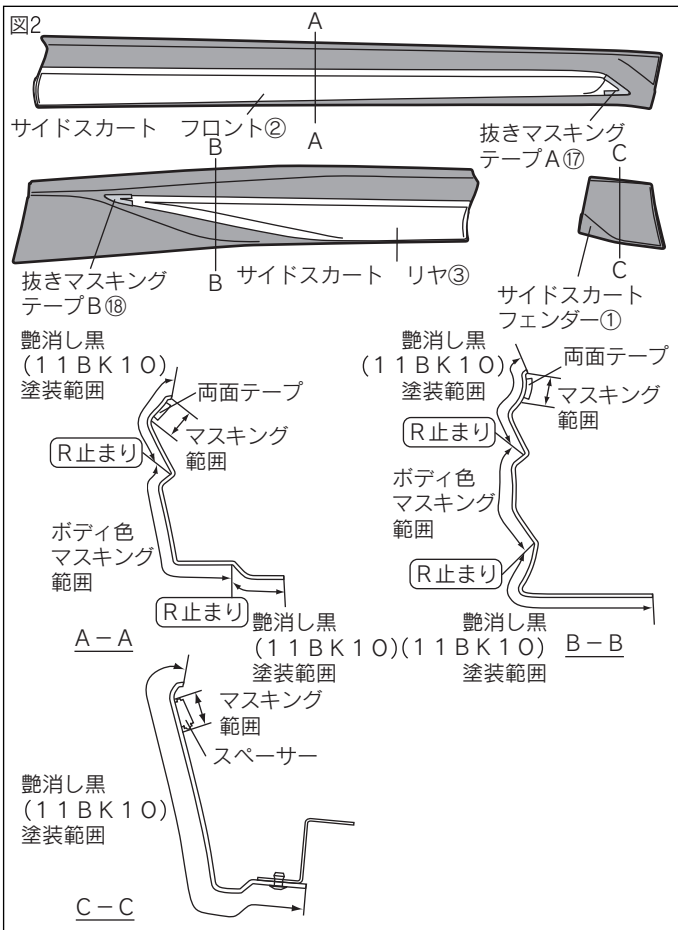
下記は、未塗装品 (MS344-78002-NP) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



□ サイドスポイラーの塗装

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

1. 図1のようにサイドスカート②③を車両色に塗装する。

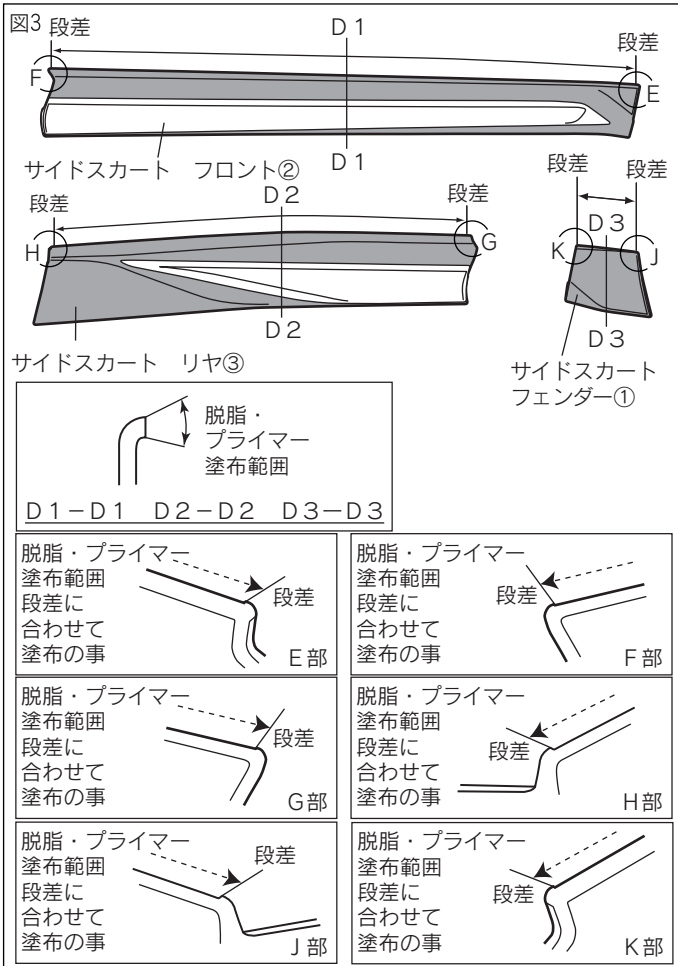


2. 図2のようにサイドスカート②③をマスクングする。
3. 図2のようにサイドスカート①②③をトヨタ部品色の艶消し黒(11BK10)に塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、IPA（以下、IPAという）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

△注意：両面テープは、絶対に塗装しないでください。マスクングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。



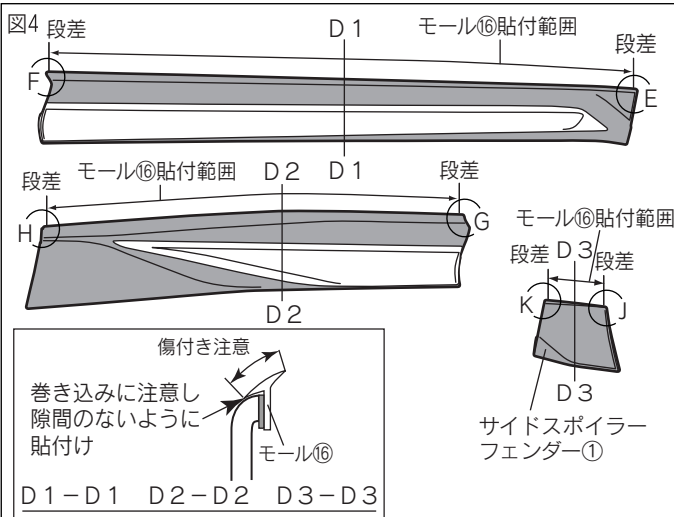
### □モールの貼付

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

1. 図3のようにモール貼付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン又はIPAで一方向について脱脂し、PACプライマーK-500②を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残ると、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーははみ出すと、シミの原因になりますので注意してください。

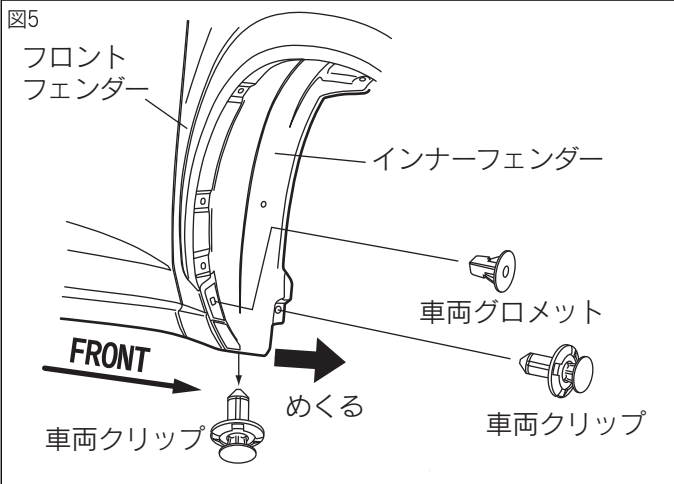
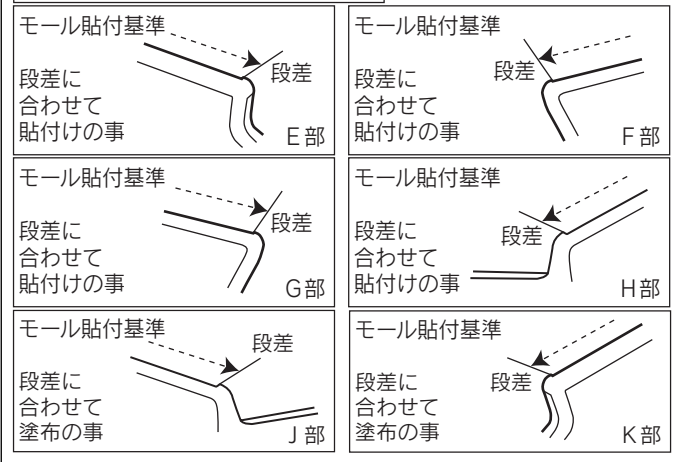
👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図4のようにサイドスカート①②③に、モール⑯の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。  
**{49N (5 kg f) 以上}**

モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

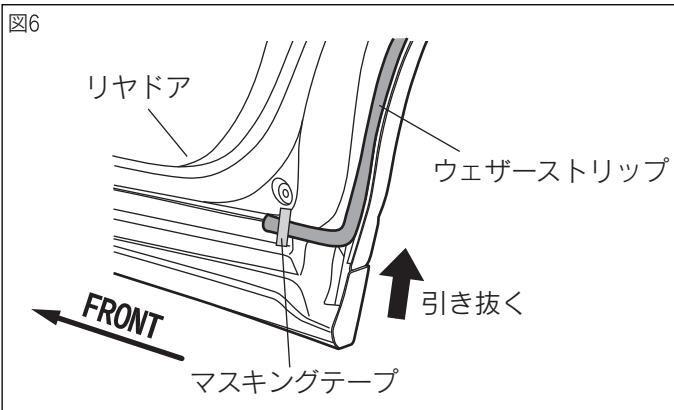


□取付準備

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

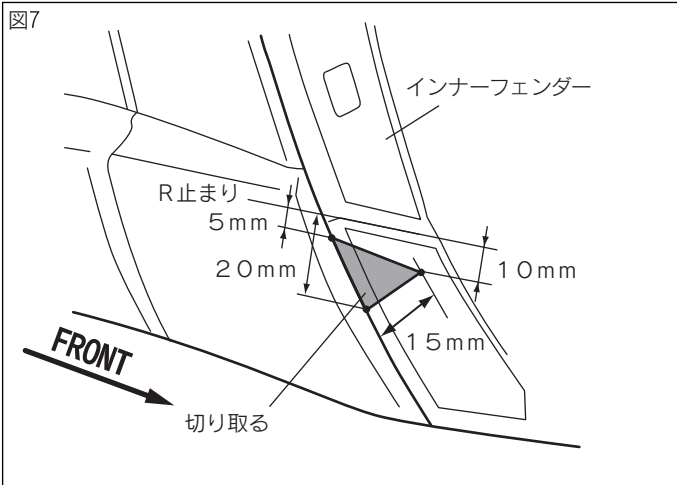
1. 車両修理書に従い、図5のようにフロントフェンダーのインナーフェンダー下側3箇所(クリップ2箇所、グロメット1箇所)を外す。

△注意：取外した車両クリップ、グロメットは再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

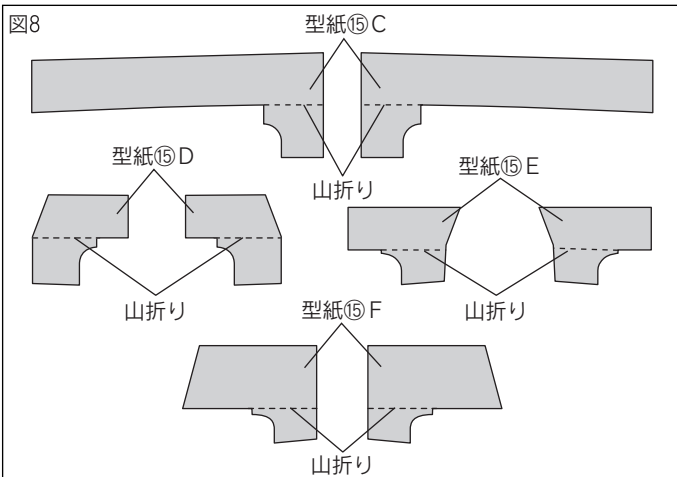


2. 図6のようにリヤドア後方のウェザーストリップの下側一部を引き抜き、マスキングテープで固定する。

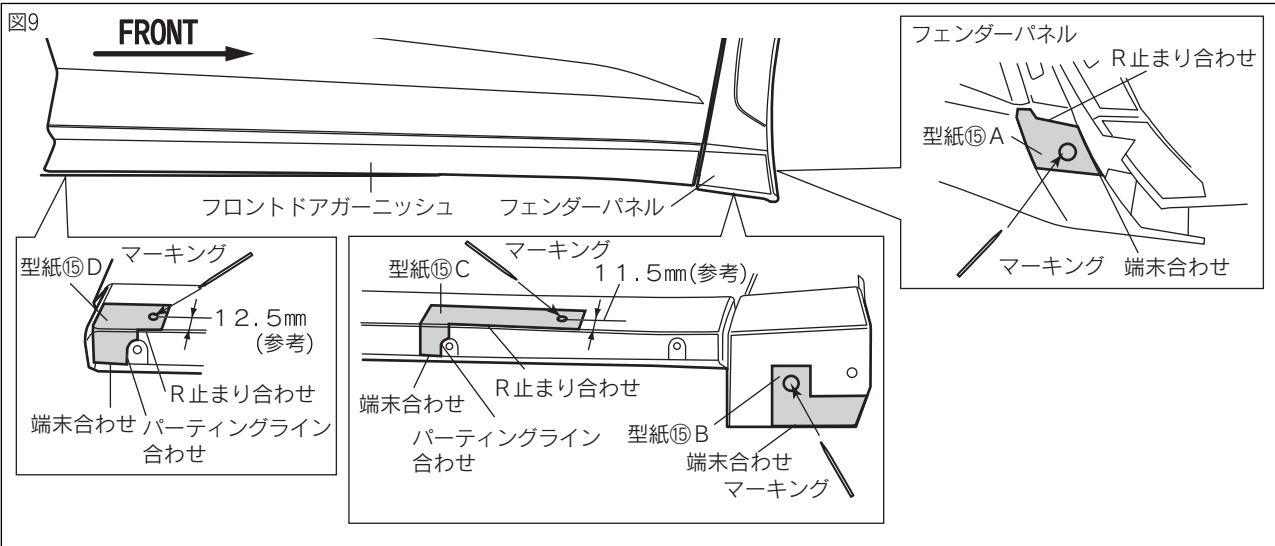




3. 図7のようにインナーフェンダーを測定し、3箇所にてマーキングする。
4. 図7のようにインナーフェンダーをハサミ等で切り取る。



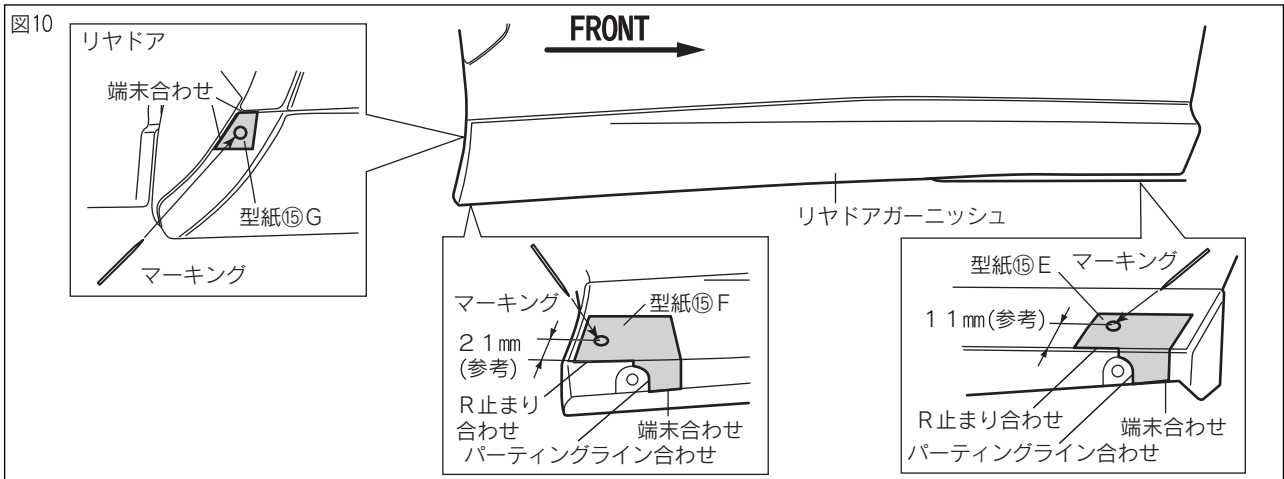
5. 図8のように型紙⑮C、D、E、Fを台紙ごと切り抜く。
6. 図8のように型紙⑮C、D、E、Fを山折りにする。



7. 図9のように型紙⑮Aをフェンダーパネルに貼付け、指示部をマーキングする。  
(左右各1箇所)
8. 図9のように型紙⑮Bをフェンダーパネル下面に貼付け、指示部をマーキングする。  
(左右各1箇所)
9. 図9のように型紙⑮C、Dをフロントドアガーニッシュ下面から貼付け、指示部をマーキングする。  
(左右各2箇所)

△注意：参考寸法とマーキング位置がずれている場合は、貼付け位置がずれていますので貼り直してください。

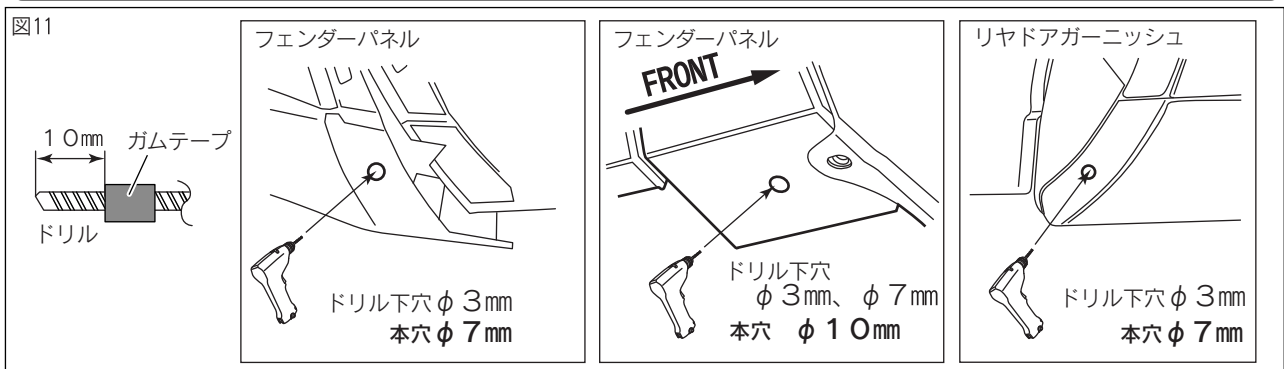
🔧アドバイス：穴あけ位置のマーキング後、インナーピースフロント④を仮合せして穴位置を確認して頂くと、より正確な穴位置を出す事が出来ます。



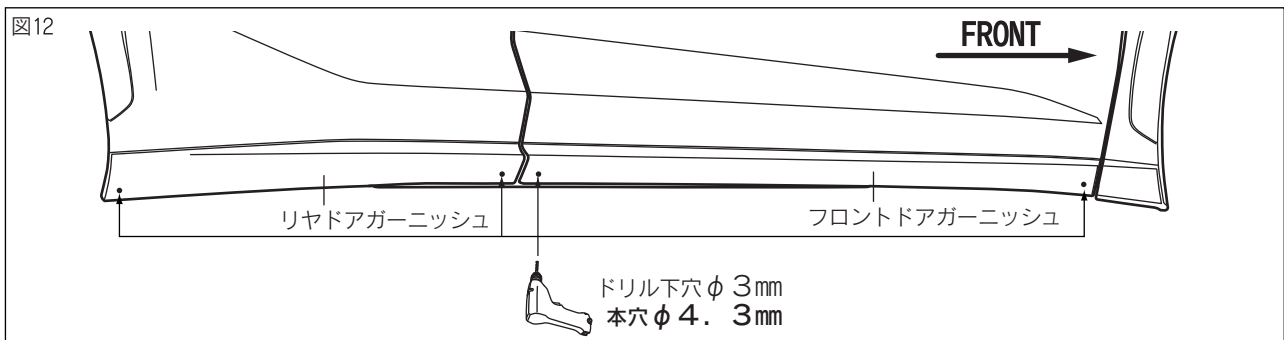
10. 図10のように型紙⑤Gをリヤドアガーニッシュに貼付け、指示部をマーキングする。(左右各1箇所)  
 11. 図10のように型紙⑤E、Fをリヤドアガーニッシュ下面から貼付け、指示部をマーキングする。(左右各2箇所)

⚠ 注意：参考寸法とマーキング位置がずれている場合は、貼付け位置がずれていますので貼り直してください。

👉 アドバイス：穴あけ位置のマーキング後、インナーピースリヤ⑤を仮合せして穴位置を確認して頂くと、より正確な穴位置を出す事が出来ます。



12. 図11のように型紙をすべて剥がし、使用するドリルの先端にストッパーとなるよう10mmの位置にガムテープを巻付け、φ3mm、φ7mm、φ10mmの順にドリルを使用してフェンダーパネルのマーキング位置に穴をあけ、穴のバリを取除く。フェンダーパネル左右各2箇所)  
 13. 図11のようにφ3mm、φ8mmの順にドリルを使用してリヤドアガーニッシュのマーキング位置に穴をあけ、穴のバリを取除く。リヤドア(左右各1箇所)

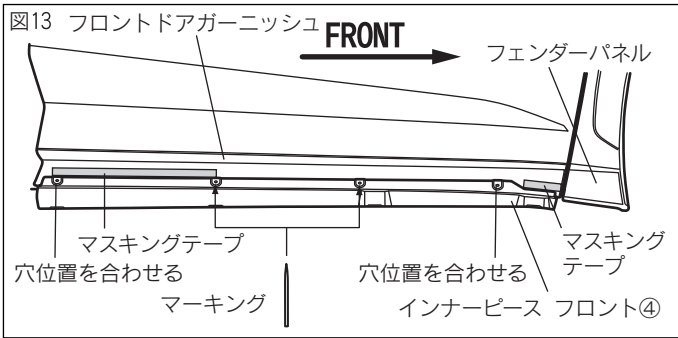


14. 図12のようにφ3mm、φ4.3mmの順にドリルを使用してフロントドアガーニッシュ、リヤドアガーニッシュのマーキング位置に穴をあけ、穴のバリを取除く。(左右各4箇所)

👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

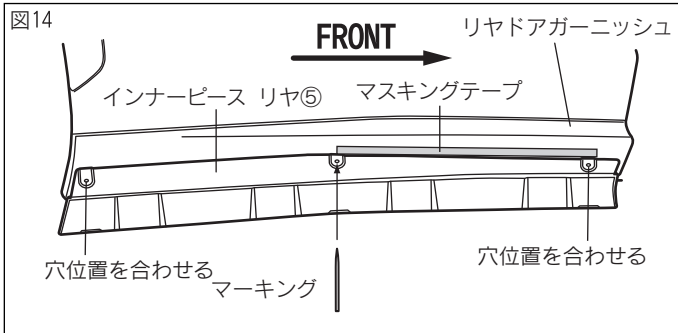
⚠ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

⚠ 注意：バリを取除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取除いてください。



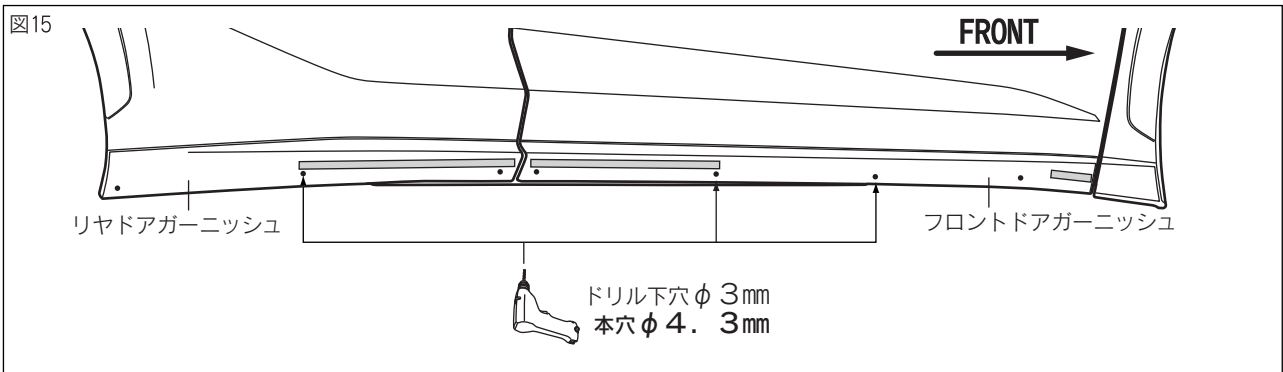
15. 図13のようにインナーピースフロント④を穴を開けた位置に合わせてフロントドアガーニッシュに仮合わせし、穴のセンターをマーキングする。 (左右各2箇所)

16. 図13のようにフロントドアガーニッシュのインナーピースフロント④の上端部にマスキングテープを貼付ける。 (左右各2箇所)



17. 図14のようにインナーピースリヤ⑤を穴を開けた位置に合わせてリヤドアガーニッシュに仮合わせし、穴のセンターをマーキングする。 (左右各1箇所)

18. 図14のようにリヤドアガーニッシュのインナーピースリヤ⑤の上端部にマスキングテープを貼付ける。 (左右各1箇所)

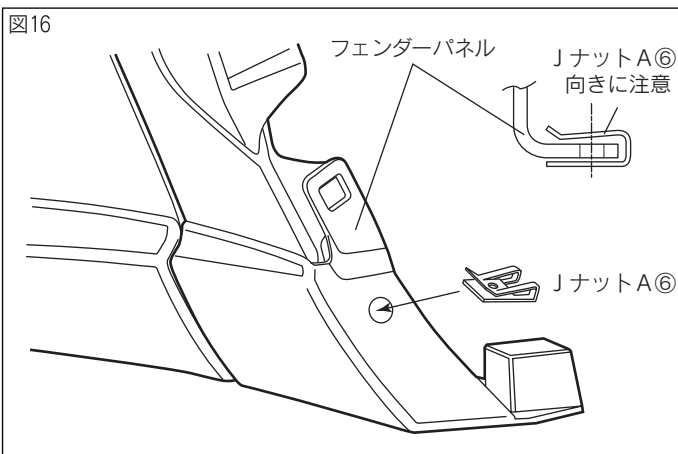


19. 図15のようにφ3mm、φ4.3mmの順にドリルを使用してフロントドアガーニッシュ、リヤドアガーニッシュのマーキング位置に穴をあけ、穴のバリを取除く。 (左右各3箇所)

アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

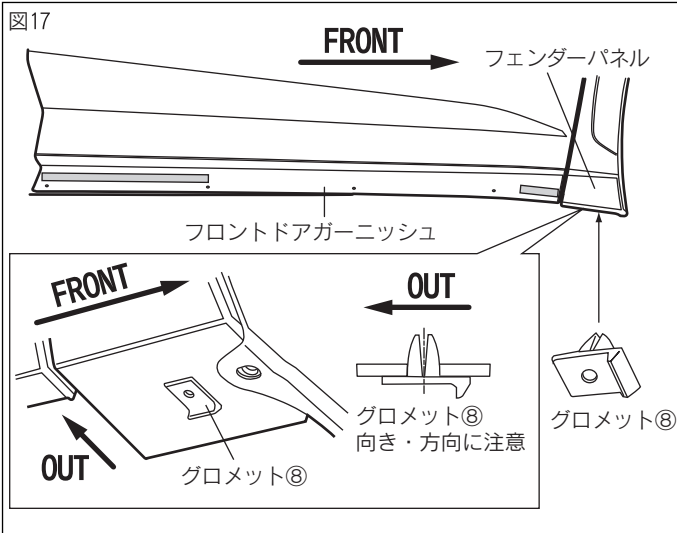
△注意：バリを取除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取除いてください。



20. 図16のように穴をあけたフェンダーパネルの穴に、JナットA⑥を差込む。 (左右各1箇所)

△注意：Jナット⑥Aの差込む向きに注意してください。逆に取付けるとサイドスカートが取付かなくなります。





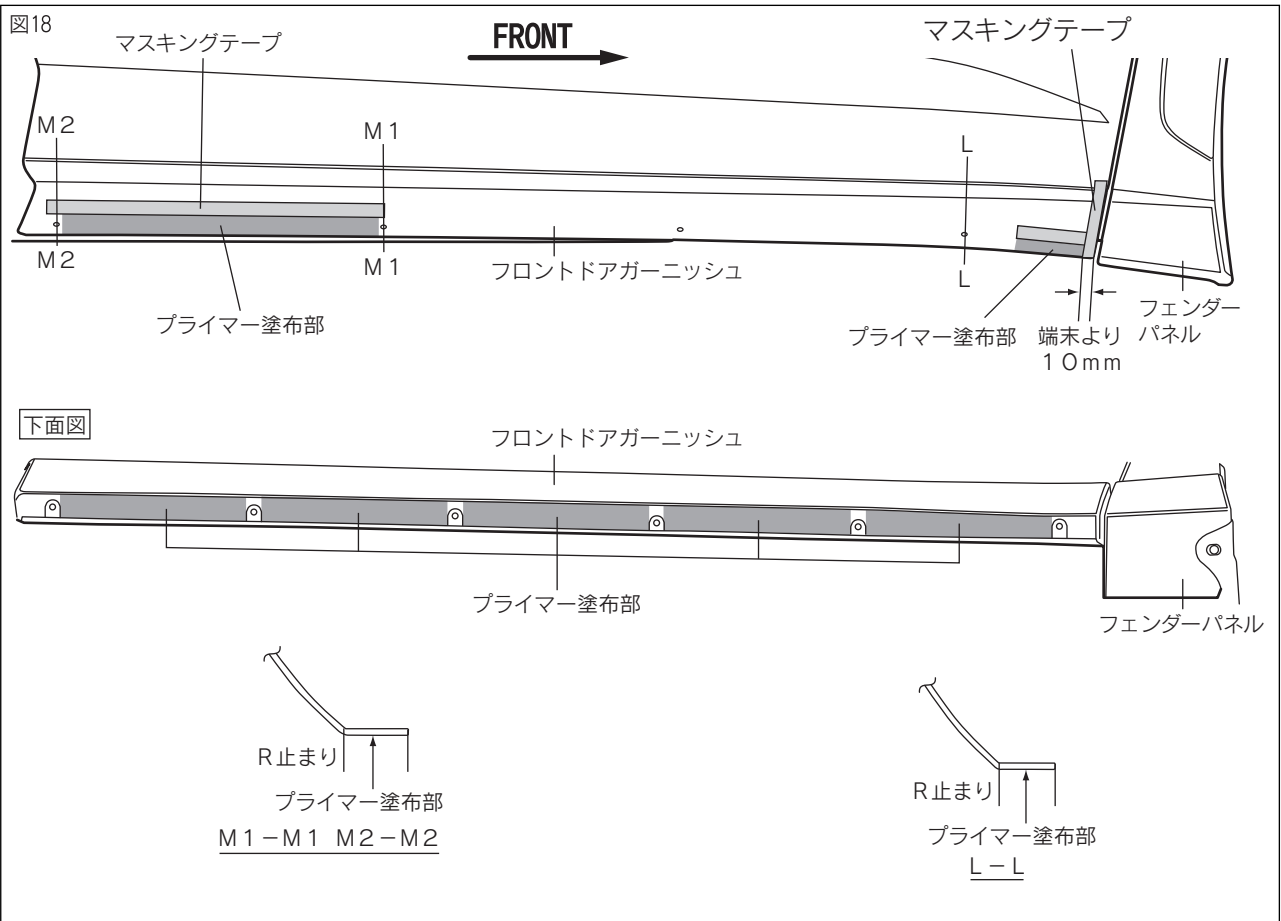
21. 図17のようにフェンダーパネル下面部の10mmの穴にグロメット®を差込む。  
(左右各1箇所)

△注意：グロメット®の差込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとサイドスカートが取付かなくなります。

22. インナーフェンダーを復元する。

### □ PACプライマーの塗布（インナーピース）

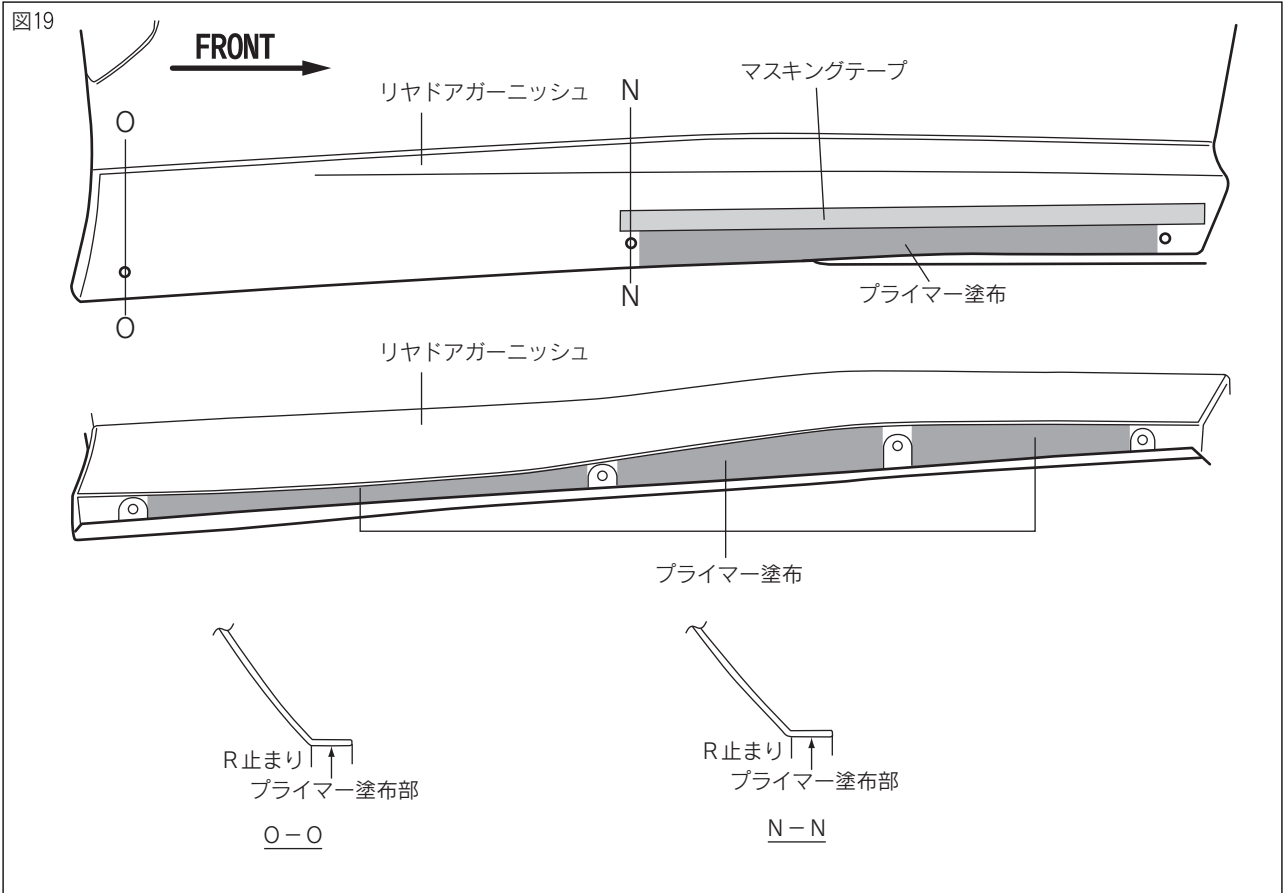
※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。



1. 図18のようにフロントドアガーニッシュ前側にマスキングテープを貼付ける。  
(左右各1箇所)
2. 図18のようにフェンダーパネルとフロントドアガーニッシュの両面テープ貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500®を塗布する。
3. マスキングテープを剥がす。

△注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

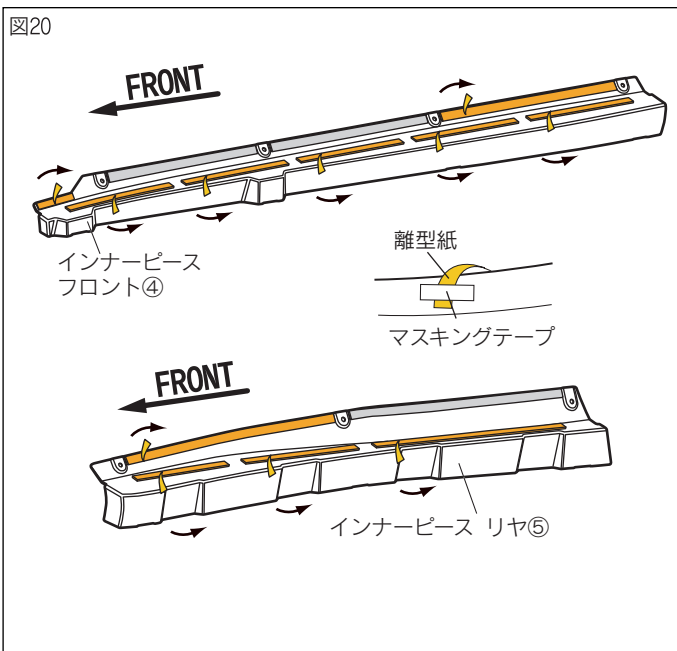
👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



- 図19のようにリヤドアガーニッシュの両面テープ貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑰を塗布する。
- マスクングテープを剥がす。

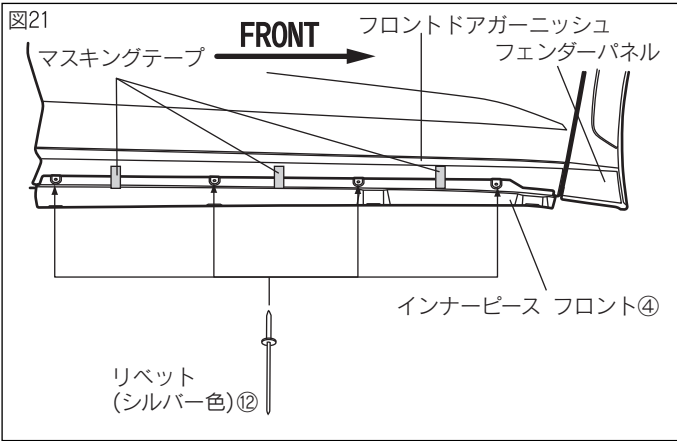
△注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

🔧 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



- 図20のようにインナーピースフロント④、インナーピースリヤ⑤の両面テープの離型紙を矢印の向きに約30mm剥がし、マスクングテープ等で表側に貼付ける。  
 インナーピースフロント④(左右各7箇所)  
 インナーピースリヤ⑤(左右各4箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付け位置に取付けが出来なくなります。

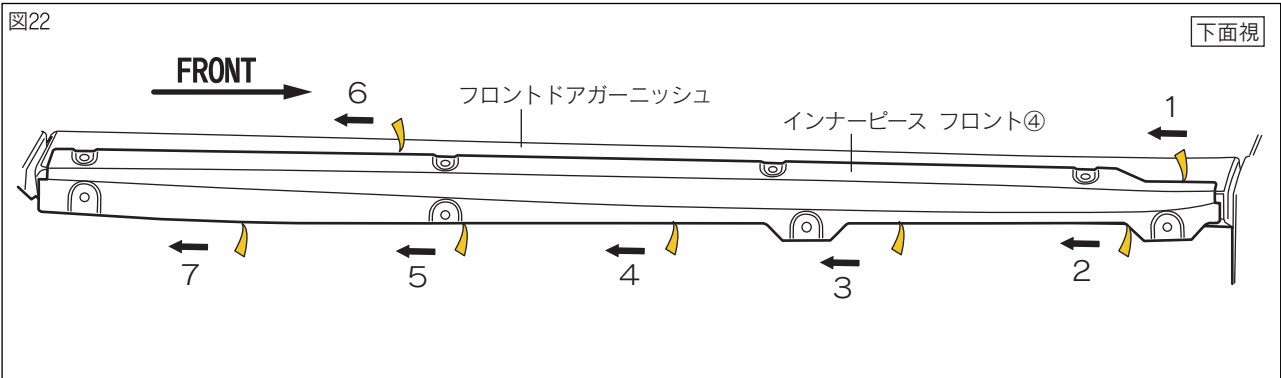


□取付要領 (インナーピース)

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

1. 図21のようにフロントドアガーニッシュの穴開けした位置にインナーピースフロント④の穴位置を合わせ、リベット(シルバー色)⑫を差し込み、マスキングテープ等で仮固定する。(左右各4箇所)

注意：リベットの種類を間違わないように注意してください。



2. 図22のようにインナーピースフロント④の前後ズレがないか確認し、両面テープの離型紙を左図番号順に剥がしながら貼付け、圧着する。

**{49N (5kgf) 以上}**  
(左右各7箇所)

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

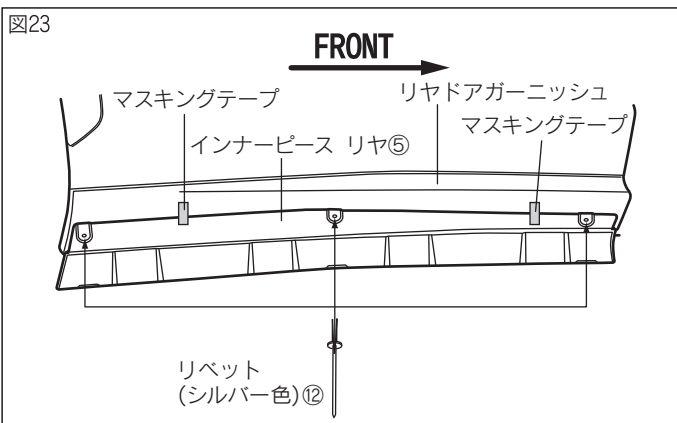
△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

△注意：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

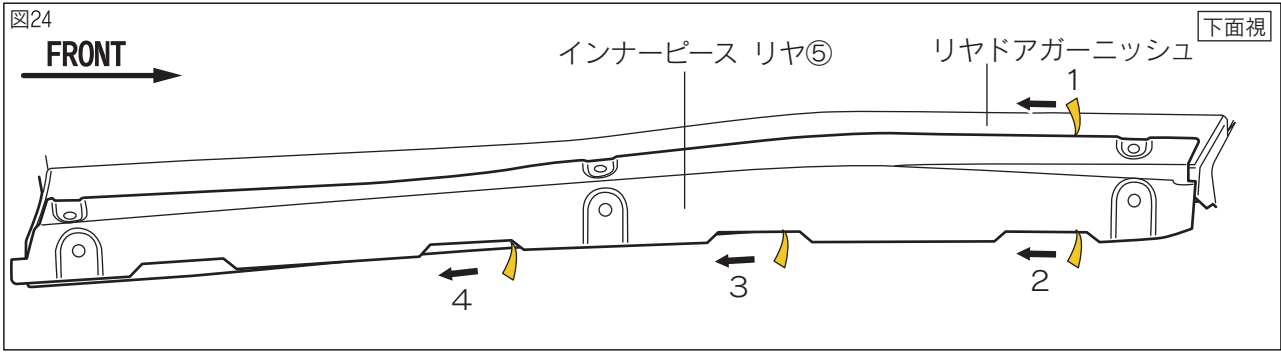
△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

3. 作業1で仮固定しておいたリベット(シルバー色)⑫を固定する。(左右各4箇所)

△注意：フロントドアガーニッシュの内部に入ったリベット(シルバー色)⑫の先端を、フロントドアガーニッシュ下面の車両クリップを取り外し、取り除いてください。



4. 図23のようにリアドアガーニッシュの穴開けした位置にインナーピースリヤ⑤の穴位置を合わせ、リベット(シルバー色)⑫を差し込み、マスキングテープ等で仮固定する。(左右各3箇所)



5. 図24のようにインナーピースリヤ⑤の前後ズレがないか確認し、両面テープの離型紙を左図番号順に剥がしながら貼付け、圧着する。  
**{49N (5kgf) 以上}**  
 (左右各4箇所)

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

△注意：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

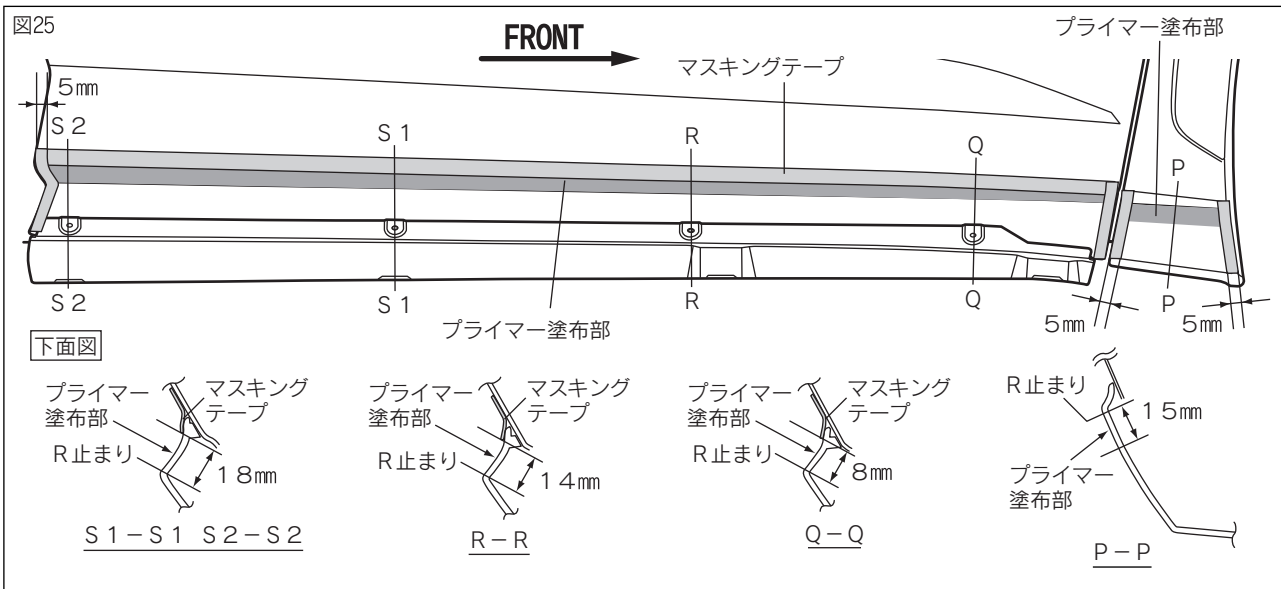
△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

6. 作業4で仮固定しておいたリベット(シルバー色)⑫を固定する。  
 (左右各3箇所)

△注意：リヤドアガーニッシュの内部に入ったリベット(シルバー色)⑫の先端を、リヤドアガーニッシュ下面の車両クリップを取り外し取り除いてください。

### □ PACプライマーの塗布 ( OUTERPIECE )

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

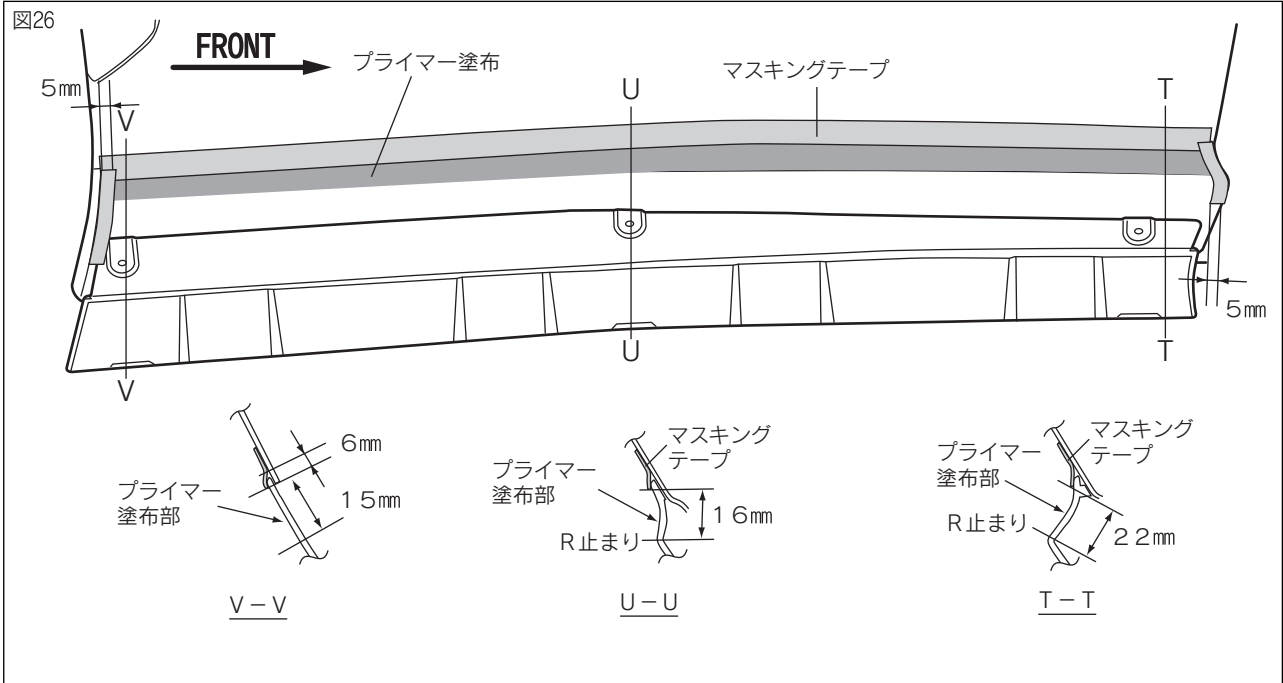


1. 図25のようにフェンダーパネルとフロントドアガーニッシュにマスキングテープを図に記した寸法で貼付ける。  
 (左右各4箇所)

2. 図25のようにフェンダーパネルとフロントドアガーニッシュの両面テープ貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑯を塗布する。  
 (左右各2箇所)

△注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

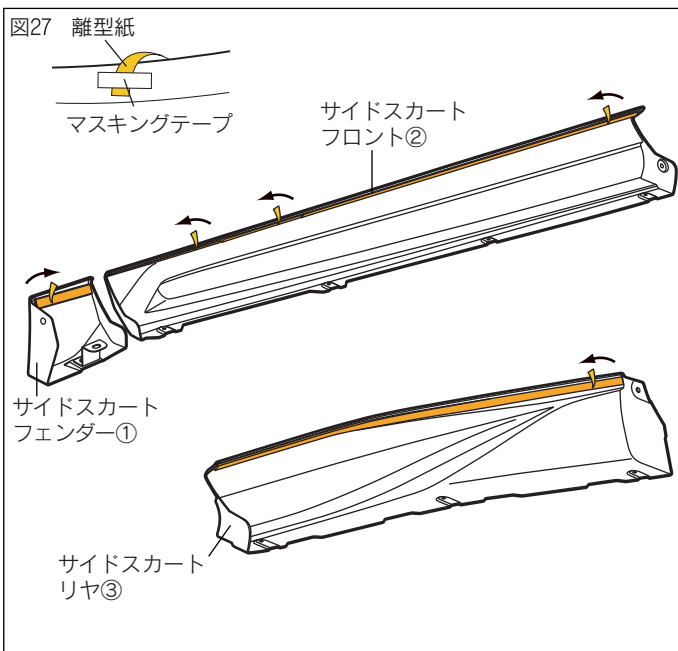
👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



3. 図26のようにリヤドアガーニッシュにマスキングテープを記載した寸法で貼付ける。 (左右各3箇所)
4. 図26のようにリヤドアガーニッシュの両面テープ貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑰を塗布する。 (左右各1箇所)

⚠注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

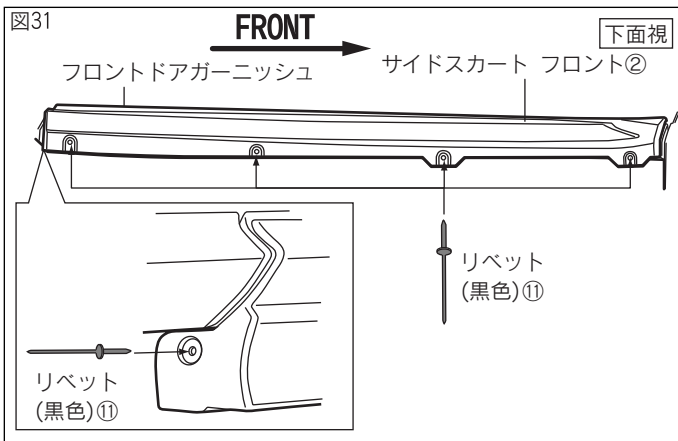
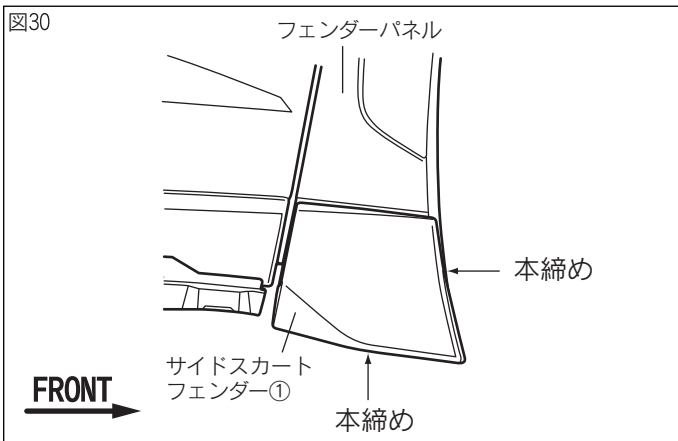
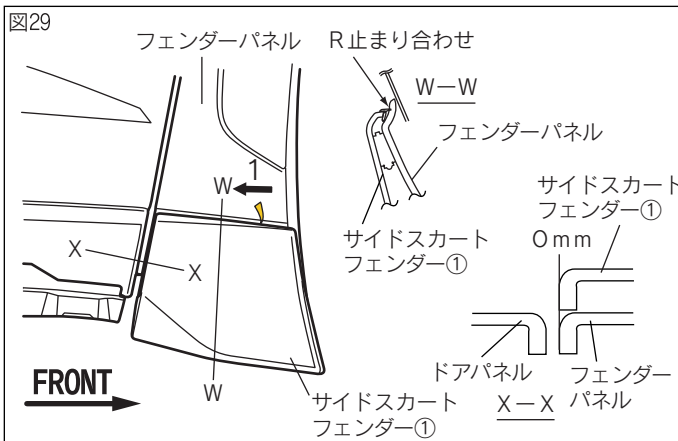
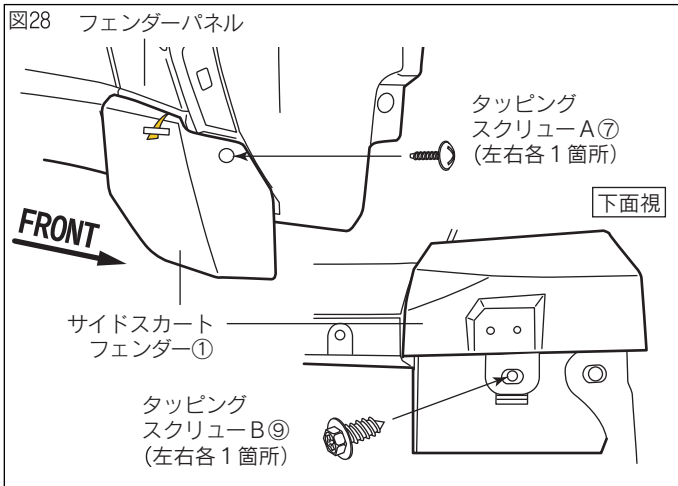
👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



5. 図27のようにサイドスカートフェンダー①、サイドスカートフロント②、サイドスカートリヤ③の両面テープの離型紙を矢印の向きに約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。  
 フェンダー①(左右各1箇所)  
 フロント②(左右各3箇所)  
 リヤ③(左右各1箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付け位置に取付けが出来なくなります。





### □取付要領 (フェンダーピース)

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

1. 図28のようにサイドスカートフェンダー①をフェンダーパネルにかぶせ、ホイールハウス部をタッピングスクリー A⑦で仮締めする。

(左右各1箇所)

2. 図28のようにサイドスカートフェンダー①の下面部をタッピングスクリー B⑨で仮締めする。

(左右各1箇所)

3. 図29のようにサイドスカートフェンダー①の両面テープの離型紙を隙が無いように剥がしながら貼付け、圧着する。

**{49N (5kgf) 以上}**  
(左右各1箇所)

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にして下さい。

△注意：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

4. 図30のようにホイールハウス部を仮締めしているタッピングスクリー A⑦を本締めする。

(左右各1箇所)

5. 図30のように下面部を仮締めしているタッピングスクリー B⑨を本締めする。

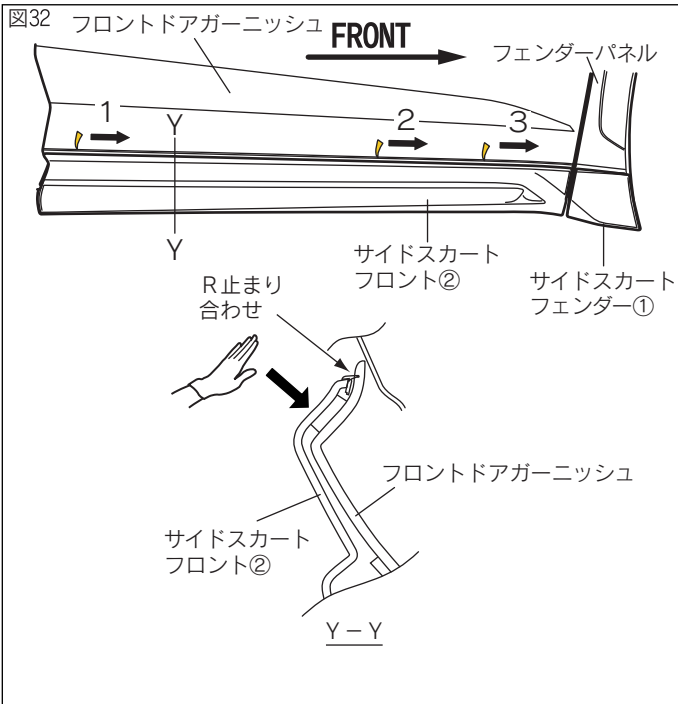
(左右各1箇所)

### □取付要領 (フロントドア)

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

1. 図31のようにサイドスカートフロント②をフロントドアガーニッシュにかぶせ、リベット(黒色)⑪で固定する。

(左右各5箇所)



2. 図32のようにサイドスカートフロント②の前後ズレがないか確認し、両面テープの離型紙を左図番号順に剥がしながら貼付け、圧着する。

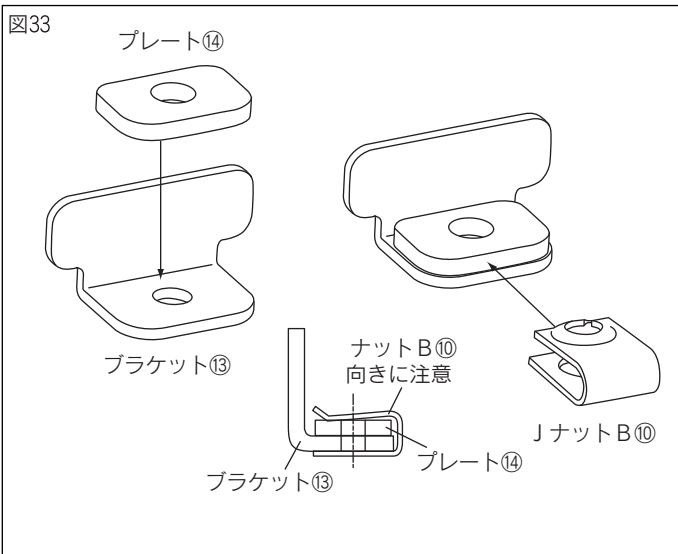
**{49N (5kgf) 以上}**  
(左右各6箇所)

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にご注意下さい。

△注意：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。



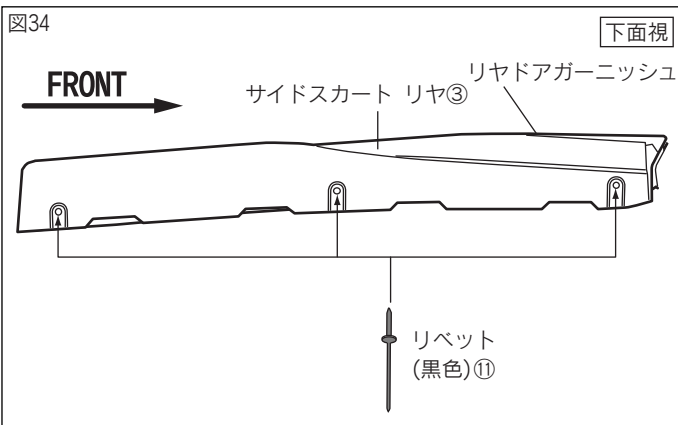
□**取付要領 (リヤドア)**

※本取付取扱要領書は、主にRH側を示しており、LH側も同様に行ってください。

1. 図33のようにブラケット⑬とプレート⑭を組み合わせ、JナットB⑩を差込む。

(左右各1箇所)

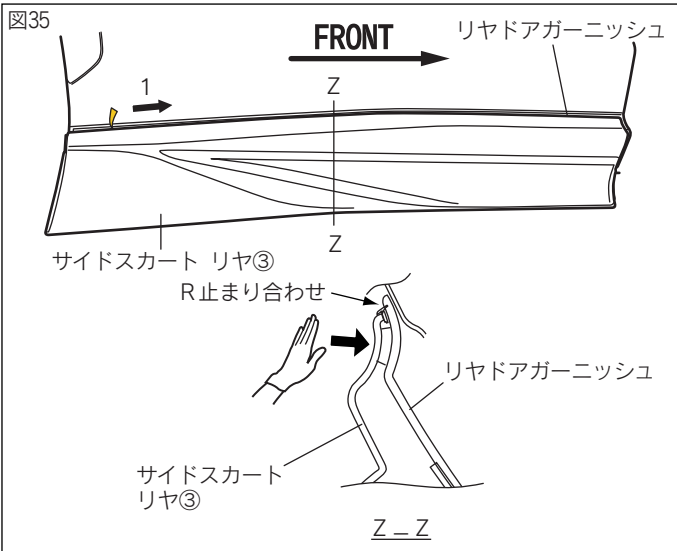
△注意：JナットB⑩の差込む向きに注意してください。逆に取付けるとサイドスカートが取付かなくなります。



2. 図34のようにサイドスカートリヤ③をリヤドアガーニッシュにかぶせ、リベット(黒色)⑪で固定する。

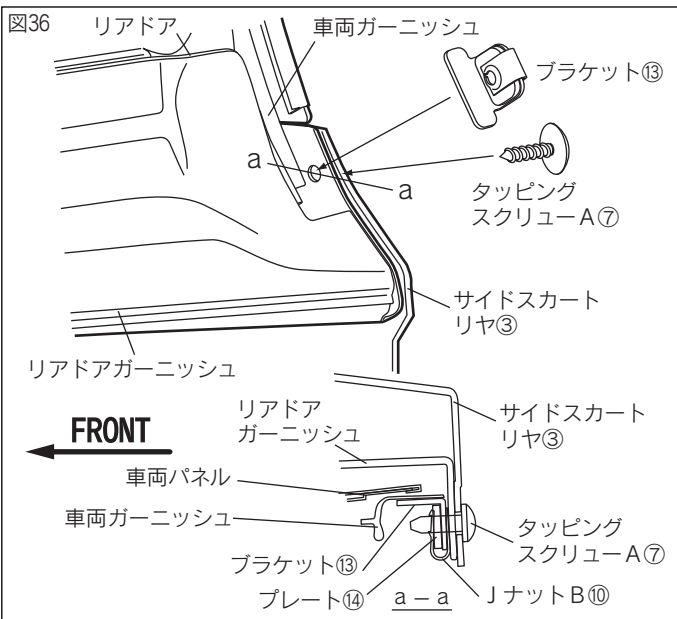
(左右各3箇所)

△注意：リベットの種類を間違わないように注意してください。



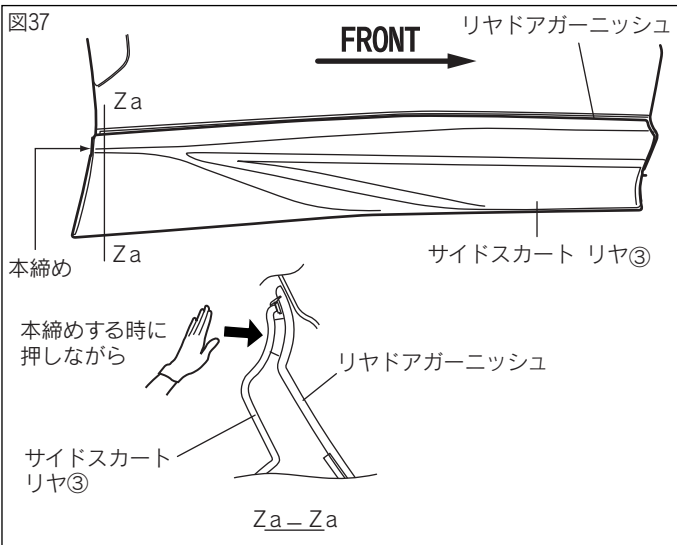
3. 図35のようにサイドスカートリヤ③の前後ズレがないか確認し、両面テープの離型紙を左図番号順に剥がしながら貼付け、圧着する。

**49N (5kgf) 以上**  
(左右各1箇所)



4. 図36のように作業1のブラケット⑬を車両ガーニッシュに当てながら、タッピングスクリューA⑦で仮締めする。  
(左右各1箇所)

5. リヤドアのウェザーストリップを復元する。



6. 図37のようにホイールハウス部を仮締めしているタッピングスクリューA⑦を本締めする。締めるときにZa部のように強く押し当てながら締める。  
(左右各1箇所)

■取付完了後の点検・注意事項

1. サイドスカートがタッピングスクリュー、クリップ、リベットにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. サイドスカート及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品の全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。